

HOSPO

NEWS LETTER

INDEX

- 10/9、10開催の北海道宇宙サミット2025 33名の登壇、プログラムが決定
- 国際宇宙会議・IAC2025で小田切が登壇
- 大樹町と函館高専が宇宙人材育成で連携協定締
- 北海道スペースポートで皆既月食観察イベントを開催
- メディア掲載情報

10/9、10開催の北海道宇宙サミット2025 33名の登壇、プログラムが決定



2025年10月9日（木）、10日（金）に北海道帯広市で開催する宇宙ビジネスカンファレンス「北海道宇宙サミット2025」の登壇者、プログラムが決まりました。

国内外の幅広い分野から33名をお招きし、北海道スペースポート（HOSPO）や宇宙港を巡る国内外の現状・展望、宇宙関連産業の人材確保などをテーマに、16の講演・トーク

セッションを実施します。

北海道宇宙サミット2025ウェブサイトからオンライン視聴も可能です。

[北海道宇宙サミット2025ウェブサイト](#)

国際宇宙会議・IAC2025で小田切が登壇



9月29日～10月3日にオーストラリアのシドニーで開催された第76回国際宇宙会議

（International Astronautical Congress、IAC）2025に参加しました。

会場内のJAXAブースにて、SPACE COTAN代表取締役社長兼CEOの小田切義憲が北海道スペースポートの事業実績や整備状況についてピッチ登壇したほか、複数の海外事業者と商談を行いました。

また、IACの前日に開催された、宇宙港、政府機関、企業で構成される国際団体「Global Spaceport Alliance（GSA）」のインターナショナルスペースポートフォーラムにも参加し、宇宙港の将来について意見を交わしました。

大樹町と函館高専が宇宙人材育成で連携協定締結



協定書を交わす函館高専の清水一道校長と大樹町の黒川豊町長（左から）

大樹町と函館工業高等専門学校は9月12日、地域社会の発展と人材育成および学術の振興に関する包括連携協定を締結しました。

今後、函館高専による子供たち向けの科学教室の開催などで宇宙分野の人材育成等を進めていきます。

HOSPOで皆既月食観察イベントを開催



9月7、8日、北海道スペースポート（HOSPO）の滑走路で皆既月食観察会を行いました。

HOSPO周囲は灯りが少なく、星空観察の適地でもあります。地元の方を中心に参加いただき、星景写真家の北山輝泰さんから撮影方法を教わった後、観察や撮影を楽しみました。

次に皆既月食が観察できる来年3月3日にも同様のイベントを検討しています。

メディア掲載情報

十勝毎日新聞

[宇宙分野を通じ「理系」人材を育成 大樹町と函館高専が協定](#)

北海道新聞

[「宇宙港の重要性高まる」 大樹のスペースコタン社長が講演 道新苦小牧政経懇](#)

読売新聞

[道内宇宙産業の課題語る「北海道宇宙サミット2025」 10月9、10日に帯広で](#)

日本経済新聞

[北海道で台湾ロケット打ち上げ、宇宙港の国際化へ一歩](#)

お問い合わせ

SPACE COTAN株式会社（担当：伊藤）

Mail：press@spacecotan.com

北海道に 宇宙版シリコンバレー をつくる



正しく表示されない場合は[こちら](#)

このメールは、SPACE COTAN株式会社からのメール配信をご希望された方に送信しております。今後も引き続きメールの受信を希望される方は [こちらをクリック](#) してください。今後メールの受信をご希望されない方は、こちらから[配信停止手続きが行えます](#)。

本メールは press@spacecotan.com より s.uetake@engineering-b.com 宛に送信しております。

西本通98 3階, 広尾郡大樹町, 北海道 0892113, Japan

✓**認証 購読停止** [配信停止](#) | [登録情報更新](#)

